

# 令和3年度 地域密着型金融の推進に係る取組み状況

(令和3年4月～令和4年3月)

## しののめ信用金庫

### 目次

- I. 令和3年度地域密着型金融の取組み状況
- II. 創業・新事業支援に係る制度融資の件数と残高

## I. 令和3年度地域密着型金融の取組み状況【令和3年4月～令和4年3月】

### 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

項目	取組み施策	令和3年4月1日～令和4年3月の進捗
(1) 事業性評価を踏まえた企業のライフステージに応じた金融支援と本業支援		
①創業・新事業支援  創業・新事業支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生の実現に向け、外部専門機関等との連携による創業支援スキームの活用</li> <li>・創業・起業に関する補助金制度の活用提案の実施。</li> <li>・地方創生で連携する自治体やシルクカントリープラットフォームの構成機関である商工団体や学術機関等の外部機関との連携による創業支援を実施する。</li> <li>・行政・商工団体学術機関等との連携を図り、春期に当金庫主催の「しののめ信用金庫創業塾」無料セミナー及び本講座を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業を予定しているお客様、創業後間もないお客様、計9名を対象として全8回に渡り、Web会議システムを活用したオンライン創業塾を実施しました。</li> <li>・昨年度の創業塾修了者に対して、創業に向けた進捗状況を確認のうえアフターフォローを実施しました。</li> <li>・創業後も事業が軌道に乗るように資金繰り支援だけでなく販路開拓・生産性向上等多角的な支援を自治体や商工団体等との連携を図り伴走型支援を継続しました。</li> </ul>
②経営改善支援  コンサルティング機能の発揮による取引先の経営改善支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先に対してコンサルティング機能をより一層発揮することにより、経営改善に向け、経営改善計画策定、計画の実行、モニタリング等の支援を行う。</li> <li>・経営革新等認定支援機関（中小企業診断士、税理士等）や、中小企業再生支援協議会および信用保証協会等との積極的な連携を図る。</li> <li>・国の「中小企業119」（中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業）や県の「改善チャレンジ事業」を通じ専門家派遣を積極的に活用する。</li> <li>・経営相談業務による伴走支援や外部機関との連携強化に係るOJTを通じて、経営改善、事業再生のノウハウを取得し金庫全体のスキルアップと人材育成を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今般コロナ禍において、新規融資等による資金繰り支援にとどまらず、その後の資金管理やトレース等を通じ事業の継続支援を行いました。</li> <li>・コロナウイルスの影響による緊急的・予防的資金供給が一巡したなかで、取引先の実質的な資金トレース（コロナ資金の追跡管理）を実施しました。</li> <li>・企業の実態把握も含め寄り添った支援を行うためにも本部職員による関与を強化していく必要性が認められ、本部の人員体制の見直しや組織の改編も含めた検討を実施。経営相談担当を5名に増員し事業先に対する支援体制の強化を図りました。</li> </ul>

項目	取組み施策	令和3年4月1日～令和4年3月の進捗
<p>③事業再生・業務転換支援 多様な再生スキームの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抜本的な事業再生に向けた最適なソリューションの提案を行うほか、金融機関の取引地位や取引状況等に応じ DDS 等の抜本的な再生手法を検討し支援を行う。</li> <li>・必要に応じて、中小企業再生支援協議会や税理士等の外部専門機関と連携し再生に向けた具体的な提案を行うとともに、再生計画策定支援を積極的に行う。</li> <li>・セミナー等により職員のスキルアップを図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、特例リスクによる金融支援を実施しました。</li> <li>・コロナウイルスによる影響を加味するなかで、経営支援先に対し再生支援協議会との連携や専門家を交えた計画策定支援等を実施するとともに、リスク等の金融支援を継続しました。</li> </ul>
<p>④事業承継支援・M&amp;A 支援 地方創生の実現に向けた円滑な事業承継及び事業引継ぎへの取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『事業引継ぎセンター』や自治体並びに各商工団体と連携した取組みを行う。</li> <li>・事業承継を課題とする取引先に対し、外部講師を招聘し事業承継に関するセミナー等を開催し、円滑な事業承継に向けての啓蒙活動を実施する。</li> <li>・事業承継等に係る資金対応を適切に行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業先のコスト負担を考慮した当金庫独自のM&amp;A仲介業務を開始しました。</li> <li>・信金キャピタルが新たに取り扱いを開始した親族内承継のサポートを、群馬県内の信用金庫で初めて業務提携を行いました。</li> <li>・事業承継担当者を増員し、各ブロックに配置することにより支援強化を図りました。</li> </ul>
<p>⑤新事業展開・成長企業への支援 地方創生の実現に向けた新事業展開・成長企業支援につながる多様なサービスの提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生の実現に向けて自治体、信金中央金庫、経済産業省関東経済産業局、中小企業基盤整備機構関東本部、日本貿易保険（NEXI）、日本貿易振興機構（JETRO）、群馬県産業支援機構、北関東産官学研究会、各商工団体等の外部支援機関との連携を強化し、取引先企業の販路開拓・海外進出・産官学金連携・補助金申請・生産性改善等の本業支援を強化する。</li> <li>・国の補助金を中心とした補助金申請支援を実施し、取引先企業の事業計画の実現や地域経済の活性化に貢献する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業再構築補助金について、群馬県産業支援機構や北関東産官学研究会の支援を受け、第4回公募まで60先が申請し、37先が採択されました。</li> <li>・スキルシフトを運営する㈱みらいワークスと富岡市、当金庫の3社が連携し「富岡市エコノミックガーデニングプロジェクト」を開始しました。</li> <li>・令和3年3月に群馬県・群馬銀行・群馬大学・前橋工科大学・群馬工業高等専門学校、㈱リバネスと連携し「ぐんま次世代産業創出・育成コンソーシアム」を設立しました。令和3年7月10日には、「第1回ぐんまテックプランングランプリ」を開催しました。</li> </ul>

項目	取組み施策	令和3年4月1日～令和4年3月の進捗
⑥事業性評価に関する人材育成  事業性評価に関する研修の実施等	・融資トレーニーの実施により継続的な融資人材の育成に取り組む。	・階層別融資トレーニーを実施しました。(86名参加)

## 2. 地域の面的再生への積極的な参画・金融サービスの提供

項目	取組み施策	令和3年4月1日～令和4年3月の進捗												
(1) 顧客組織を活用した多様な機会提供による取引先支援														
顧客組織を活用した多様な機会提供による取引先支援	・「富岡、高崎、藤岡、前橋地域における経済、金融情報並びに会員相互間における共通諸問題について情報交換等を行うことにより、会員相互の事業発展並びに地域振興に資すること」を目的に経営者懇談会を組織化しており、会員相互間の交流や勉強会等を通じて、地元企業におけるビジネスチャンスの拡大に取り組む。	・経営者懇談会各部会の開催状況 経営者懇談会4部合同部会をオンライン（You Tube）により開催しました。												
(2) 地域活性化へつながる多様なサービスの提供														
①金融教育支援  子育て支援と金融教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全役職員に対する「しのめ信用金庫次世代育成支援行動計画書」の周知及び推進。</li> <li>・小中学校からの職場見学会及び職場体験学習等の受入。</li> <li>・地元在住の学生を対象としたインターン・シップの受入。</li> </ul>	<b>【令和3年度金融教育受入実績】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>実施内容</th> <th>学校数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高校生</td> <td>職場体験・仕事インタビュー</td> <td>3校</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>大学生</td> <td>インターンシップ・社会人セミナー</td> <td>38校</td> <td>128人</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	実施内容	学校数	参加者数	高校生	職場体験・仕事インタビュー	3校	13人	大学生	インターンシップ・社会人セミナー	38校	128人
対象者	実施内容	学校数	参加者数											
高校生	職場体験・仕事インタビュー	3校	13人											
大学生	インターンシップ・社会人セミナー	38校	128人											

項目	取組み施策	令和3年4月1日～令和4年3月の進捗
②金融サービスの提供  地域を担う若い世代や高齢者への金融知識等の普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な相談会の開催。</li> <li>・消費者ローンは、インターネット申込チャネルの推進により、顧客の取込みを図る。</li> <li>・金融商品販売の多様化への対応として高齢者に対する慎重な取組み。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の相談会については、休日相談会46回、年金相談会15回、平日夜間相談会17回を開催しました。</li> <li>・個人総合相談プラザ『ha na soh』では、通常営業以外にドコモショッピングモール高崎店にて『出張 ha na soh』を開催しました。</li> </ul>
(3) 各市町村からの要請に基づく地方創生に係る総合戦略への積極的な参画		
地方創生総合戦略の地方公共団体への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方公共団体が策定した地方版総合戦略に、直接的あるいは間接的に参画する。</li> <li>・地域経済活性化に資する施策等を提案し、当事者として参画する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富岡市がおこなう地域内事業者支援施策「富岡ガーデニングプロジェクト」に参画し、副業人材の活用による企業発展支援を実施しました。</li> <li>・前橋市の中心市街地の活性化を目的とした「前橋まちなかまちづくりファンド」を昨年組成しておりますが、第一号案件として資金提供を開始しました。</li> </ul>

### 3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信・金融サービスの提供

項目	取組み施策	令和3年4月1日～令和4年3月の進捗
(1) ホームページやディスクロージャー誌及び各種メディア等の媒体を活用した積極的な情報開示・情報発信		
ホームページやディスクロージャー誌及び各種メディア等の媒体を活用した積極的な情報開示・情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページを活用し、当金庫の最新情報及び各種金融情報等を迅速でわかりやすく情報開示を行う。</li> <li>・ディスクロージャー誌を通じて、当金庫の経営内容等の積極的な開示。</li> <li>・各種メディアを活用した当金庫の最新情報や金融サービス情報等の発信。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年5月、地域密着型金融における令和2年度取組み状況及び令和3年度取組方針を公表しました。</li> <li>・ディスクロージャー誌をホームページ及び店頭での閲覧冊子として開示しました。(令和3年7月開示)</li> <li>・「しののめ信用金庫 SDGs 宣言」を公表しました。(令和3年8月)</li> <li>・令和3年度「金融仲介機能のベンチマーク」を公表しました。(令和3年9月)</li> </ul>

### 4. 将来の成長可能性を重視した融資等に向けた取組み

項目	取組み施策	令和3年4月1日～令和4年3月の進捗
(1) 企業の成長可能性を重視した融資商品等の開発・管理		
企業の成長可能性を重視した融資商品等の開発・管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当金庫の融資商品を活用した積極的な資金供給。</li> <li>・キャッシュフロー重視の融資審査を通じて、事業実態及び事業特性を踏まえた資金供給。</li> <li>・地域経済の成長基盤強化に対して金融支援を強化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsへの取り組みとして、日本政策金融公庫との協調商品「しののめ信金SDGsソーシャルビジネス支援資金」の取扱を開始しました。</li> </ul>
(2) 職員における企業の成長可能性等の評価能力の向上		
職員における企業の成長可能性等の評価能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審査及び評価能力向上のための継続的な研修会・勉強会やトレーニー等の実施。</li> <li>・金融円滑化法終了後も同法の主旨を踏まえ、適切な金融仲介機能を発揮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画の取り組み状況の確認を目的とした臨店を行いました。</li> <li>・法人営業部による同行訪問を実施しました。</li> </ul>

## Ⅱ. 創業・新事業支援に係る制度融資の件数と残高

(単位：百万円)

商品名	令和3年度取扱実績		令和4年3月末現在融資残高	
	件数	金額	件数	金額
創業関連保証	2	5	12	35
前橋市起業家独立開業支援資金	14	118	122	402
高崎市新分野進出資金	0	0	1	4
高崎市創業支援資金	18	88	81	273
群馬県創業者支援資金	6	34	35	88
群馬県創業者支援資金再チャレンジ資金	17	122	62	203
埼玉県起業家育成資金（新事業創出）	0	0	1	1
埼玉県起業家育成資金（独立開業）	0	0	1	2
合 計	57	369	315	1,010

※ 金額の合計は、各資金を千円単位で集計しています。